

挨拶

～ 中部地方整備局 総括防災調整官 立松 明憲 ～

日頃より、中部地方整備局の防災に関する業務に対し、格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

防災エキスパートの皆様には、管内各地での水防演習や防災訓練への参加、重要水防箇所の合同巡視、意見交換会など、様々な活動を通じて、貴重なご意見を頂き感謝申し上げます。

近年は、新型コロナウイルスの影響もあり、皆様と直接お話しさせていただく機会が少なくなっておりますが、徐々に対面での会議も開催されてきており、皆様とお目にかかれる機会が増えていけるようになることを願っております。

さて、昨年も各地で大きな災害が発生しており、8月3日からの東北豪雨をはじめとして、全国各地で甚大な被害が発生しています。中部地整管内においても、台風8号による静岡県賀茂郡松崎町での土砂災害、台風15号による静岡県西部から中部地域にかけての浸水被害や道路損傷による孤立など甚大な被害が発生しています。これら被災を受けた自治体を支援するため、山形県川西町、飯豊町（延べ120人）、静岡県松崎町（延べ6人）、静岡市、島田市、川根本町等へ（延べ511人）等、延べ697人の TEC-FORCE を派遣しています。

災害の激甚化、頻発化が進む中、国土交通省に対する防災・減災や地域への期待は益々大きくなってきております。近い将来発生が想定されている南海トラフ巨大地震や計画規模を超えるような洪水等への対応にも備えていかなければなりません。

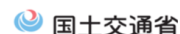
一方で、整備局・事務所とも災害対応の経験者も少なくなっていることから、防災

エキスパートの皆様のご協力をお願い申し上げます。

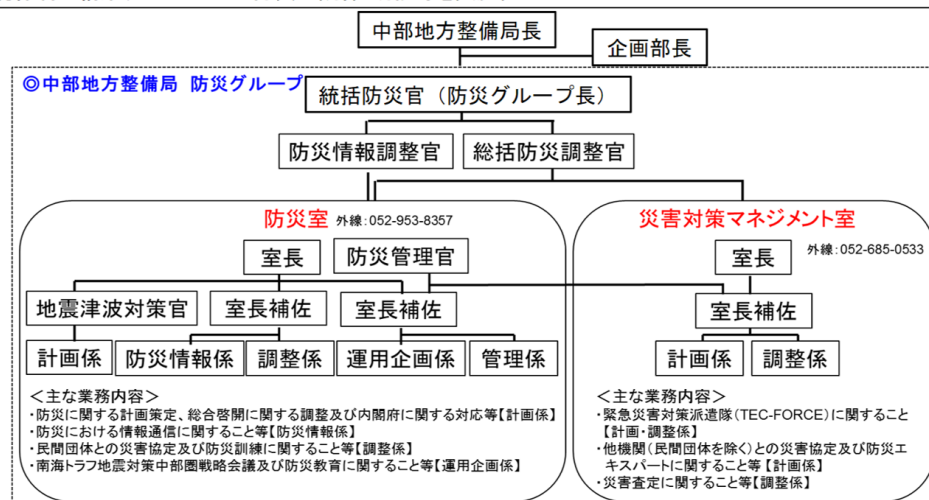


総括防災調整官
立松 明憲

中部地方整備局の防災組織について(2023年度)



- 迅速かつ円滑な災害応急対応のために、部長級の「統括防災官」をヘッドとする防災専属の組織(20名規模)を平成31年4月に設置。
- 災害時におけるTEC-FORCEの派遣調整や現地活動の後方支援、指揮命令体制を強化
- 平常時においてもTEC-FORCEによる支援計画の検討、自治体、警察、消防、自衛隊等の関係機関との連携体制の構築、TEC-FORCE隊員の訓練・研修等を実施。



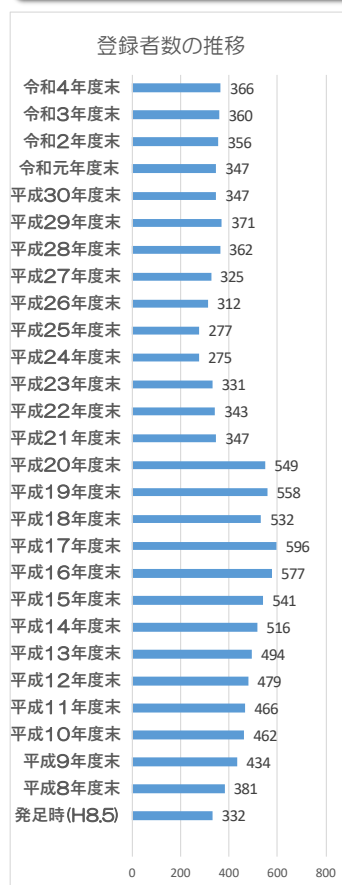
地区代表・世話役会議

令和5年度は、コロナ感染予防対策として三密を回避するため、資料を送付することにより情報提供させていただきます。

- 地区別会議の開催単位につきましては、少数での開催、ブロックでの開催など、臨機に対応をお願いします。
- 整備局の出張所など出先の要員が不足していること、出水時巡視の委託状況の変化等ありますが、防災エキスパートが現場に行くなど職員の代わりとしての支援ではなく、助言やサポートの支援が基本となるよう注意していきます。
- 国交省を退職した方が積極的に登録して頂くように、整備局・事務局ともに働きかけをします。

R5.3.31
(一社) 中部地域づくり協会

中部地方防災エキスパートの登録状況



• H30.3.29制度要綱改訂、事務局は中部地域づくり協会へ

• H24.3.22運営支援に関する協定締結

• H23.10.13制度要綱改正、〇B外の登録

• H21.6.1事務局を、中部地方整備局に移管

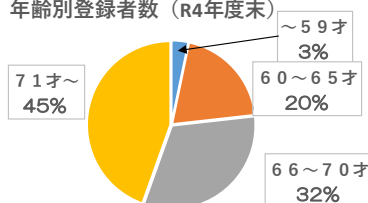
◇県別 防災エキスパート数 (R5.3.31)

岐阜	95 人
静岡	70
愛知	115
三重	61
長野	25
合 計	366 人

• H8.3防災エキスパート発足、事務局は(社)中部建設協会

中部防災エキスパート 年齢別登録者数 (R4年度末)

- ~59才
- 60~65才
- 66~70才
- 71才~



○河川重要水防箇所合同巡視に参加

出水期を前に、各河川における重要水防箇所の合同巡視が行われ、各地区の防災エキスパートが参加しました。

※ すべて敬称略

▶ 浜松河川国道事務所

4月18日（月）天竜川3名 志田 興一、高橋 正行、
山住 和恵

20日（水）菊 川4名 栗田 市松、松浦 勝巳、
山住 和恵、藤永 稔

20日（水）天竜川5名 栗田 市松、西郷 芳晴、
松浦 勝巳、山住 和恵、藤永 稔

21日（木）天竜川8名 新村 孝行、末吉 次明、
高橋 正行、田光 宏三、松井 正己、
三木 榮一、山住 和恵、水野 益宏



▶ 沼津河川国道事務所

5月23日（月）狩野川 3名 佐野 純一、鈴木 守、
落合 綱三

25日（水）狩野川 4名 工藤 隆、長島 郁夫、
落合 綱三、水野 良浩



▶ 三重河川国道事務所

6月6日（月）鈴鹿川11名 大海戸 定、中西 三男、
服部 辰美、水谷 正美、久保 優一、
梶川 利満、梶山 利弘、作田 豊彦、
真柄 奨、奥川 佐、井田 理

7日（火）櫛田川 5名 川本 正和、和田 光広、
久保 優一、奥川 佐、井田 理

8日（水）宮 川 4名 長澤 宏和、久保 優一、
積木 優、奥川 佐

14日（火）雲出川 6名 牛場 久典、笠井 康宏、
佐藤 久典、久保 雄一、奥川 佐、
井田 理



○洪水対応演習・防災訓練に参加

➤ 令和4年度 天竜川上流総合水防演習

この演習は天竜川上流域における洪水被害、大規模土砂災害を想定し、流域治水の観点から、水防関係機関、水防管理団体並びに一般住民が協力して複合型災害に対する防災体制を確立するとともに、水防技術の向上・伝承及び水防知識の普及と理解、水防意識の向上を図る事を目的に実施されました。

長野地区から3名の防災エキスパートが参加し、堤防点検報告訓練を行いました。

日 時：令和4年5月22日(日) 9:00～12:00

場 所：【メイン会場】長野県飯田市川路地先
(天竜川右岸天竜川総合学習館上流)

【サテライト会場】

長野県伊那市下新田地先（一級河川天竜川左岸 191.4kp 付近）

長野県諏訪市豊田地先（諏訪湖一級河川武井田川水門）



○各事務所との意見交換会 ～防災エキスパート～

長島ダム管理所で意見交換会が開催されました！
新型コロナウイルス感染症対策のため、他の事務所では意見交換会が中止になりました。

開催名称	開催場所	実施日	関係事務所等	参加人数
長島ダム	長島ダム管理所島田分室	R4.6.8	長島ダム管理所	8

令和4年度に行われた、事務所との意見交換会の様子は以下のとおりです。
顔の見える関係が、いざという時のスムーズな活動の第一歩になると思います。



長島ダムエキスパート意見交換会

「中部地方防災エキスパート制度」とその他制度の区分

制度名	中部地方防災エキスパート制度	河川等災害アドバイザー制度	中部地方災害危機管理マスター制度
設立	平成8年3月	平成19年8月	平成21年1月 (令和3年3月廃止)
事務局	(一社)中部地域づくり協会(公益活動)	(一社)中部地域づくり協会(公益活動)	(一社)中部地域づくり協会(公益活動)
活動内容	自主的に公共土木施設や市街地の状況を目視確認し、担当事務所へ情報連絡	応急復旧工法に対する中部地方整備局職員への技術的助言	災害現場や公共機関の災害対策本部に出動し、応急対策、緊急復旧に対する助言、提案
要件	公共土木施設の被害状況等について把握ができる者(国交省・県OB、民間)	河川等施設の災害復旧の専門的ノウハウを有する者(国交省OB)	協会理事長が委嘱(学識経験者、国交省OB)
活動形態	自主活動もしくは中部地方整備局からの要請	中部地方整備局からの要請	中部地方整備局、地方公共団体からの要請
活動のタイミング	災害初動時	応急復旧時	応急復旧時等
専門性等	公共土木施設等の整備、管理経験に基づく	河川等施設の災害復旧の経験に基づく	専門技術的、学術的な助言、提案

中部地域づくり協会HP／防災に関する事業 より

(一社)中部地域づくり協会の災害支援制度

令和3年4月1日

支援内容により二つの制度があります

【河川等災害アドバイザー】

河川等災害アドバイザー

河川等施設の災害復旧についての経験を持ち適切にアドバイスできる者

風水害等による大規模災害発生時に、直轄の河川等の災害応急対策のアドバイザーとして支援活動を行う。

防災エキスパート

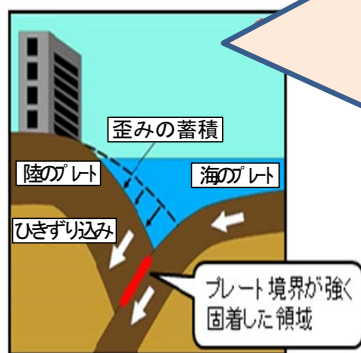
【防災エキスパート】

公共土木施設等の整備・管理等についての専門的な技術を持つ者

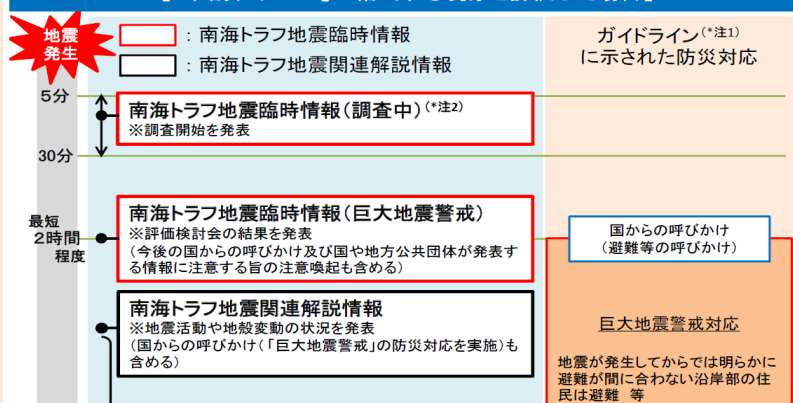
災害が発生又は発生する恐れがある場合に、ボランティアとして行政機関等の防災協力活動を行う。

「南海トラフ地震に関連する情報」の名称について

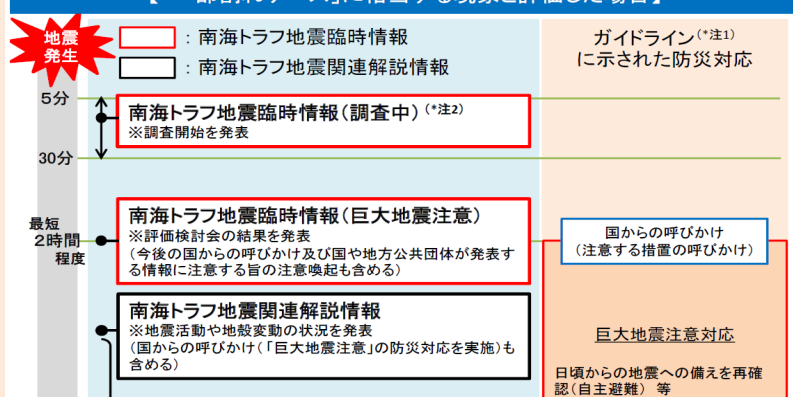
平成 31 年 3 月 29 日気象庁では、「防災対応検討ワーキンググループ」の報告書を踏まえ、南海トラフ沿いで発生した異常な現象の観測結果や分析結果を発表する情報の名称を決定しました。



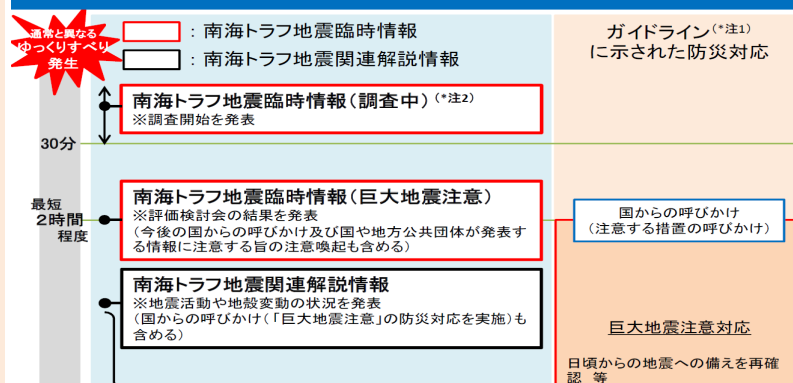
南海トラフ沿いの異常な現象への新たな防災対応を踏まえた情報発表の流れ【「半割れケース」に相当する現象と評価した場合】



南海トラフ沿いの異常な現象への新たな防災対応を踏まえた情報発表の流れ【「一部割れケース」に相当する現象と評価した場合】



南海トラフ沿いの異常な現象への新たな防災対応を踏まえた情報発表の流れ【「ゆっくりすべりケース」に相当する現象と評価した場合】



～ 防災エキスパート会員登録状況 ～
令和 5 年 3 月 31 日現在 366 名

加入・退会、勤務先等変更のある方は、下記事務局までご連絡下さい。

発刊：中部地方防災エキスパート運営支援事務局

(一社) 中部地域づくり協会 企画技術部

名古屋市中区丸の内三丁目 5 番 1 0 号 名古屋丸の内ビル 8 階

TEL052-962-2227 FAX052-950-1178